

「ふじさわ障がい者プラン2032(仮称)」策定支援業務
公募型プロポーザル 選定基準表

番号	審査項目				審査内容	主な参考資料
1	業務実施体制	調査等実績	(1)	令和2年度以降に 国又は地方公共団体が発注した、障がい者計画、障がい福祉計画、障がい児福祉計画の調査業務、策定支援業務又は計画改定業務の受託実績がある。	令和2年度以降に国又は地方公共団体が発注した、障がい者計画、障がい福祉計画、障がい児福祉計画の調査業務、策定支援業務又は計画改定業務の受託実績があるか。	様式3、提案書(2)ア(ア)
2			(2)	令和2年度以降において障がい福祉に関連した研究成果がある。	令和2年度以降において障がい福祉に関連した研究成果があるか。	様式3、提案書(2)ア(イ)
3		職員配置計画	(3)	令和2年度以降において、国又は地方公共団体が発注した障がい者計画、障がい福祉計画、障がい児福祉計画や障がい福祉分野の計画に係る調査業務、策定業務又は改定業務(支援を含む)に従事した経験のある業務責任者及び担当者の配置	令和2年度以降において、国又は地方公共団体が発注した障がい者計画、障がい福祉計画、障がい児福祉計画や障がい福祉分野の計画に係る調査業務、策定業務又は改定業務(支援を含む)に従事した経験のある業務責任者及び担当者の配置	様式3、提案書(2)イ
4		進行管理	(4)	調査及び報告等の主たる作業及び適宜の情報共有・連絡調整・作業確認・これらに係る随時の来庁対応等の作業について、無理のない範囲で具体的な日程の提案ができる。	作業工程について、無理のない範囲で具体的な日程の提案ができるか	提案書(2)ウ
5	知識及び技術	調査設計	(1)	聞き取り調査及びアンケート調査において、調査対象の障がい者や高齢者等の特性に対して個々に配慮した帳票様式や面談方式、手法、時間帯等の提案ができる。	聞き取り調査及びアンケート調査において、調査対象の障がい者や高齢者等の特性に対して個々に配慮した帳票様式や面談方式、手法、時間帯等の提案ができるか。	提案書(3)ア
6		計画策定に向けた準備	(2)	本市の現状分析と計画策定の方向性の整理及び策定に向けた準備支援について、効果的かつ具体的な提案ができる。	本市の現状分析と計画策定の方向性の整理及び策定に向けた準備支援について、本市の意図を理解した効果的かつ具体的な提案をすることができるか。	提案書(3)イ(ア)
7			(3)	会社独自の研究、分析手法や専門分野に関する専門技術を活かした取組を本業務に反映できる。	会社独自の研究、分析手法や専門分野に関する専門技術を本業務に活かす提案ができているか。	提案書(3)イ(イ)
8	見積金額		(1)	見積金額	見積金額の提案上限額に対する割合に応じて評価する。	様式4

上記の選考基準に基づき、提案内容について「ふじさわ障がい者プラン2032(仮称)」策定支援業務受託候補者選定委員会にて協議の上、得点化を行う。